

いんきんたむし・水虫に
アスター[®]軟膏

第2類医薬品

水虫・たむし薬

寄生性皮膚疾患（いんきんたむし、水虫等）とは白癬菌などが皮膚組織のうち薬剤の浸透しにくい角質層内に多く寄生し、繁殖することによって起こる皮膚病です。従って薬剤は、皮膚表面だけでなく角質層の中にも浸透しなければなりません。アスター軟膏は、チアントールを高濃度に含有し、浸透性がよく皮膚病特有のかゆみを緩和するとともに、白癬菌などによる寄生性の皮膚疾患にすぐれた効きめをあらわします。

⚠️ ご使用上の注意

⊗ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

次の部位には使用しないでください。

- (1) 目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、膈等）、陰のう、外陰部等。
- (2) 湿疹。
- (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 乳幼児。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 患部が顔面又は広範囲の人。
- (5) 患部が化膿している人。
- (6) 「湿疹」か「いんきんたむし、みずむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。
（陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。）

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感

3. 2週間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能

いんきんたむし、みずむし、
ぜにたむし、しらくも



陰のう部

陰のう部の疾患には**本剤は使用できません**ので医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

「いんきんたむし」とは…
足のつけ根・太ももの内側に白せん菌が感染した場合を言います。(陰のう部の疾患は、いんきんたむしとは言いません。)

成分・分量 (100g中)

成分	含量	作用
チアントール	30.0g	いんきんたむし、水虫の原因菌に対し抗菌作用を発揮します。不快なかゆみや痛みを鎮めます。患部の炎症を緩和します。
イオウ	5.0g	角質を軟化させます。 いんきんたむし、水虫の原因菌に対し抗菌作用を発揮します。
酸化亜鉛	10.0g	分泌物を吸着し、患部を乾燥させ治療を促進します。 患部の炎症を緩和します。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	1.0g	不快なかゆみや痛みを鎮めます。
ジブカイン塩酸塩	0.1g	
l-メントール	1.5g	
イソプロピルメチルフェノール	0.3g	雑菌による化膿を防ぎます。

添加物としてマイクロクリスタリンワックス、硬化油、流動パラフィン、ワセリン、ステアリルアルコール、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、香料を含有。

治療のポイント

(1) 清潔にして

患部やその周囲は水や低刺激性の石鹸などでよく洗って常に清潔に保ちましょう。

(入浴後は皮膚がやわらかくなっていて治療効果を高めます。)

(2) 乾燥に心がけて

白癬菌は、湿気の多い所を好みます。通気性をよくし、患部がむれないよう心掛けましょう。

(3) 根気よく

いんきんたむしや水虫は、再発しやすい皮膚病です。自覚症状がなくなっても、しばらくの間、使用を続けましょう。

包装 16g・25g(チューブ入り)

姉妹品に無臭性のアスターG軟膏16g(チューブ入り)があります。

用法・用量

1日数回患部によくすりこんでください。
※患部に水疱ができていようなときは、無理につぶさず、水疱の上から塗布しても充分効果が得られます。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。

作用

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限(外箱に記載)を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても開封後は品質保持の点からなるべく早く使用してください。



丹平製薬株式会社

大阪府茨木市宿久庄2丁目7番6号
お客様相談室フリーダイヤル(0120)500-461
(9:00~17:00まで、土・日・祝日を除く)

<http://www.tampei.co.jp>